

上町しぜんの玉

園だより | 2月号 2022.2.13

こおりにのる、その後に (2023.1.26 小倉記)

今日は畠へ。

畠には、大きな水入った水槽があり、氷がはっていた。

ツンツンとつづいたり、手で触って「つめたーい」となったり、

おぐら「こおりあるね～。持ち上げてみよっか？」

私が氷を持ち上げるとなかなかの厚さ。

誰が最初か忘れてしまったけれど、片足を乗せ始めた。

あき「ぬれてもよかったらってみたら」

2・3人で氷に乗るとバリバリと音を立てて氷が割れた。

「きゃー」と歓声が上がる。

S、R「ぬれたっていいんだもん」

I「おれだってだいじょうぶ」

I「ぬれたからたいようでかわかしてる」と靴下を脱いで、足を太陽に向ける。

Sちゃんもその横で両足を太陽に向け乾かしていた。

2月の予定

子どもの声が聞こえてきたら

青山 誠

UNOと 異年齢

本格的に寒くなっていました。上町の子どもたちはそれでも天気のいい日には外へ元気にでかけていって、ほっぺたを真っ赤にして帰ってきます。それでもときには、あたたかい室内でゆっくりと遊びたくなる季節もあります。最近あがったエピソードに、異年齢で遊ぶことや、同じ環境で育ち合うことについて、感慨深くなるものがありました。

大川さんのエピソードから。

「UNO」 —— 2023.1.5 大川記

RとJとMが「UNOしよう」と集まる。一昨日の帰りくらいからやっているらしい。なぜか英語のマークのカードだけ集めていたので、これは入った方がいいかと思い、仲間に入る。

あとから、Yが「おれもUNOするー！」と入ってきた。

誰から出すか自分たちでじゃんけんをしている間に、7枚ずつ配る。なんだかその風景を見ていたら、私が初めて書いたナラティブを思い出した。

1年目。Yはまだやっと座れるくらいの0歳児だった。M.N.くんって5歳児がいて、みんながUNOを囲んでいる時に、座って、UNOを囁んでいた、Y。UNOの山札をぐしゃぐしゃにしていた、Y。

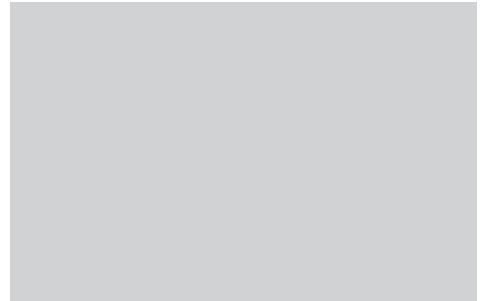
Aが“+2”的カードをだすと、「どろーつーだ！！」とカードの名前を誰よりも早

く言うY。

「赤か7ある？」と聞くと、「ない！ちょうどい！」と山札から一枚取る、Y。

ようた、あーだったよね。こう変わったね。ってどんな子も毎日のように、そんなことを感じ、みんなで共有して、温かい気持ちになっていたけれど、今日は、自分が見ている風景で、自分で、温かい気持ちになった。異年齢保育じゃなかったら経験できなかっかもしれない。

ちなみに、その大川さんが入職して最初に



書いたエピソード（ナラティブ）は次のようなものでした。このとき、Yくんはまだ0歳。大川さんと、Yくん、それぞれに重ねてきた年月を感じ、おとなも含めて、ひとつの場所で人と人が育ち合うことのあたたかさを感じました。

「対象年齢7歳～(?)」

—— 2019.4.10 大川記

Yくん（0歳）が離乳食を食べている様子を見にきたM.N.くん。話をしているうちに、UNOがやりたくなったM.N.くんは石上さんとUNOを取りに行った。Yくんが食べ終わった頃、M.N.くんは、「一緒にやろう！」とちょうど戻ってきた。

M.N.くんとYくんと私がUNOを囲み、ゲームスタート。Yくんは、捨て札や手札をじっと目で追っている。2人の手札に手を伸ばすこともあるが、2人とも気にならない。なぜなら、M.N.くんと私は夢中だから。

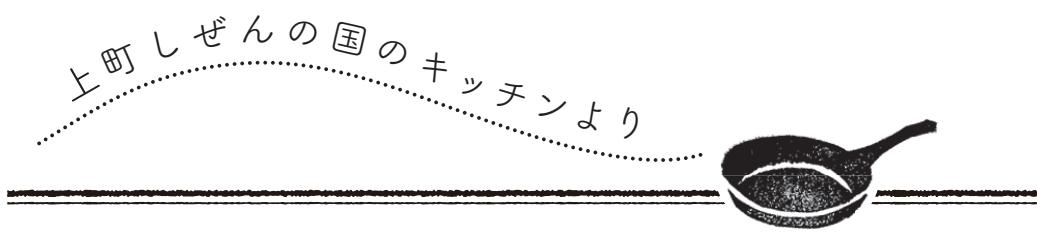
一回戦は、M.N.君の勝ち。大喜びしているM.N.くんを見て気づいたのか、二回戦目はKくんや、K.O.くん、Y.N.くんも参戦。全員ルールはよくわかっていない。でも、色と数字を見て、手札を減らしていく。

捨て札が増えていくと、Yくんは捨て札をガシャガシャ。どれが一番上かわからなくなつても、誰も怒らない。なぜなら、みんな夢中

だから。

M.N.くんは余ったカードを1枚Yくんに渡した。Yくんは自分の手札を囁み囁みしながら、ゲームの様子を見ている。その間も、「次誰～？？」「僕これ出せるよ！」「みどりか2なら出せるよ～持ってる？」と真剣勝負。お昼ご飯が運ばれてきて、ゲームは終了。

ふと、UNOの箱を見ると、対象年齢7歳～。今日遊んだ子どもたちの年齢は、0歳～。ルールも捨て札もめちゃくちゃだけど、みんな夢中だから気にならなかった。



節 分

厳しい寒さが続いた一月でしたが、キッチンの窓からよく見える梅の木には、小さな花がいくつも咲き始め、ああ、春が来るんだなとうれしくなります。

2月3日は節分にちなんだ献立で、お昼ご飯に五目豆、おやつには鬼まんじゅうをいただきました。

焼いた臭いで鬼を追い払うといわれるイワシも、塩焼きにして各部屋に少しずつ配りました。

Kくん家をのぞくと、萩原さんが小さい子たちにイワシをほぐしているところでしたが、A君とI君は「さかなー！さかなー！」と催促し、待ちきれない様子でした。



鬼の侵入を防ぐといわれる、トゲのあるヒイラギとイワシの頭を玄関に飾りました。

節分は季節の変わる節目の日、季節の変わり目には邪気が入り込み予期せぬ出来事や病、災いに見舞われることがあり、その邪気（鬼）を払い、福を呼び込む行事として伝わっています。

体調を整え、春から始まる新しい一年を健康に過ごしていきたいですね。

– キッチン 畑楠



キッチン旬だより

【ブロッコリー】

ブロッコリーは11月から3月頃が旬で、寒さや乾燥から自らを守るために糖を生成します。その結果、ポリフェノールの一一種であるアントシアニンという色素が合成され、表面が紫色になることがあります。黒ずんだように見えますが、茹でると鮮やかな緑色になります。

今の時期だけ、売り場で見かけたら寒さに耐えた分だけ甘くなったり、紫がかかったブロッコリーを選んでみるのもおすすめです。



保健だより

まだまだ寒く、先日の寒波の次の日には、園庭に置いてあった青いおけの中の水が分厚く氷を張っていました。そんな中でも梅の木は蕾を大きく膨らませ、花を咲かせはじめています。もうすぐ春かなあ。。。

スギ花粉が東京では徐々に飛び始めています。今年はかなり花粉が多く飛散するようなので、早め早めに耳鼻科などで診てもらい、対策を。。。 (わたしも。。。)

1月は、発熱、咳、鼻水などの風邪症状がある子が多かったです。

コロナやインフルエンザは陰性、という子が大半で、園内では現在流行していませんが、周りの地域では流行っているところも多くあるようです。

園内では引き続き、換気や手洗いうがいなどの感染対策、適宜水分補給をしながら過ごしていきます。

– 看護師 通山

◎感染症状況(1月分)：インフルエンザ A型 1名、新型コロナウィルス感染症 1名

職員の声

続・カメ日記 by ヤスコ
コロナ禍で世の中が自粛モードとなり
それに伴って我が家は陸龟を飼う事
になったお話を前回、ましてや『』
その後…かねてより大きくなりました。
それと同時に…カメさんは食欲旺盛
バリバリ野菜・くだものも食べます。
でも野菜は柔かい葉ばかり食べません
必然と茎や硬い部分は人間どもが
食べます。。。うーん。

なに? さかや~

PS キックレーンの
いつもあやさいありがとうございます

かいくんちの妖怪好きな
き、とうきとか、いわとか…の
影響もあり、妖怪の本を探して
いる木村です。おすすめの本とか
ありますから、教えて下さい!
かいくんち 木村朱里

私はお菓子の中でチョコレート
が一番好きです。2月のこの
時期は、いろんなチョコレートが
出て、ウキウキワクワクの気分
になります。オススメチョコレート
ありましたら、教えて下さい!
かいくんち ぐらちゃん

マーベル作品の中で
一番好きなは「アントマン」の
最新作が2/17(金)ついで
公開!! 予告編を見たら、
前2作よりもかっこいいアス
トが感じられます…でも樂
しそうです。事務所アナ